事業所名	スポーツ塾ハートフルデイ東麻布	支援プログラム	作成日	2024 年	12 月	1 日

法人（事業所）理念	感覚統合を主軸とした個別運動療育で学校・幼稚園・保育園で過ごしやすい身体作りと社会性の獲得 子と親と職員が共に育ち幸せになる													
支援方針	感覚統合療育で社会性を育む													
営業時間	児発 放デイ 共通	平日・土曜	13	時	0	分から	19	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり	なし	
		日曜	10	時	0	分から	17	時	0	分まで				

		支　援　内　容
本人支援	健康・生活	来所した子どもたちの健康状態を口頭で毎回確認を行い、自分の身体の状態に気が付ける様に支援。 まだ自分の体調について気が付きにくい子には職員が目視で確認をしたりや保護者に確認をしたりし、それを元に声掛けをしていく。 活動の合間には休憩を必ず取り、休憩や水分補給の習慣がつくように支援。
	運動・感覚	感覚統合を基盤とした、触覚・前提感覚・固有感覚にアプローチをするプログラムを全員に行い、感覚のピラミッドが適切に積み上がる様に支援を行う。 バランスボールやマットでの活動を通じて姿勢保持に必要な体幹や筋力の向上を促す支援を行う。
	認知・行動	タイマーや時計、チャイムなどを用いて時間のイメージがつくようにし、集団生活でも適応していかれる様に支援を行う。 ホワイトボードにメニューを記載する事で、見通しをもって活動ができるように支援を行う。 正のフィードバックを通じて、子どもたちの自己肯定感を上げていく。
	言語 コミュニケーション	まだ言語でのコミュニケーションが難しいお子さんには模倣活動やノンバーバルなコミュニケーションを通じて、少しずつ発語を促していく。 マンツーマンでの療育の中で指導員と応答的なやり取りができるようになるよう支援を行う。 必要に応じてハンドサインやマカトン、手話を用いてコミュニケーション取っていく。
	人間関係 社会性	指導員とのマンツーマン療育を通じて社会性を身につけていかれるように支援を行う。 保護者の方にも参加していただくことで安心して活動に取り組めるように支援を行う。 振り返りの時間を通じて、今日頑張れたことやこれから頑張りたい事などの言語化を促していく。

家族支援	保護者の方にも療育に参加していただき、お子さんの特性について共有をしていく。 こまめに面談を行う事で保護者の方の困り感の解決に向けて支援を行う。	移行支援	それぞれのコミュニティで円滑に過ごせるよう必要に応じて園や学校、関係機関と連携を行っていく。
地域支援・地域連携	地域の協議会に参加し、制度及び支援についての情報交換を行う。 必要に応じて、学校や関係機関と連携を行っていく。	職員の質の向上	月１回以上、顧問作業療法士による研修を行う。 働きながら保育士や公認心理師資格取得を目指す職員への支援や、マネジメント研修の受講支援を行う。
主な行事等	避難訓練の実施。 個別保護者面談の実施。		